

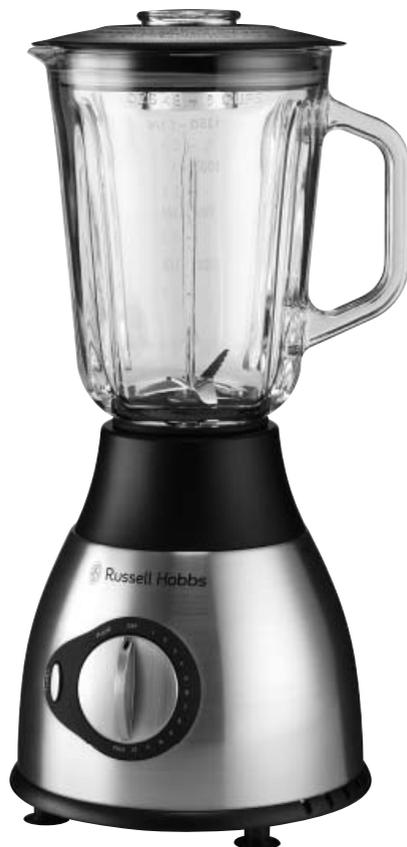


Russell
Hobbs

At the heart of your home

ラッセルホブス パワーブレンダー

14072JP



取扱説明書 保証書

本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

- この取扱説明書の裏表紙に保証書がついていますので、販売店とお買い上げ日のご記入を必ずお受けください。
- 必ずこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

はじめに

この度はラッセルホブス製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ラッセルホブス製品は、ヨーロッパを始め、世界各国で高い評価をいただいているイギリスの家庭用電気製品ブランドです。本製品は、ラッセルホブスから日本向けに特別に開発されたものです。ご使用になられる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、商品使用にお役立てください。

この取扱説明書は安全なところに保管しておいてください。この製品を他人に譲渡する時は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。また、包装は使用する前に取り払ってください。ただし、製品が正常に作動するのを確認するまで、梱包・包装類は捨てないでください。

目次

はじめに	2
安全上のご注意	3
各部の名称とはたらき	6
組み立て方	7
ご使用方法	8
分解と洗浄の仕方	10
より便利にお使いいただくために	12
故障かな?とおもったら	14
パワーブレンダーでつくるレシピ	16
消耗部品について	17
仕様	17
アフターサービス	18

安全上のご注意

■ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、人体への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

■お読みになった後は、お使いになれる方がいつも見られる場所に必ず保管してください。

表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる内容を以下の2つに区分し、説明しています。

警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症※1等を負う可能性が想定される内容

注意

取り扱いを誤った場合、使用者が障害※2を負う可能性および物的損害※3のみの発生が想定される内容

- ※1 重症とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2 障害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	○の記号はしてはいけない「禁止」を示します。
	一般的な禁止
	水濡れ禁止
	接触禁止
	濡れ手禁止
	分解禁止
	●の記号は、必ずしていただく「強制」を示します。
	必ず行う
	差し込みプラグを抜く

安全上のご注意



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症等を負う可能性が想定される内容



ボトルの取り外しやお手入れの際、使用時以外には必ずスイッチを切って、電源プラグを抜いてください。誤作動によるけがや火傷、絶縁劣化による感電や火災の原因になります。

子どもだけで使わせたり幼児の手の届くところで使わないでください。感電、けがをする恐れがあります。

電源が入っている時には、手やスプーン、はしなど、調理材料以外のものをボトルに入れないでください。けがをする恐れがあります。

火気の近くや不安定な台の上では使用しないでください。運転中に転倒した場合、火災や故障する恐れがあります。

電源コードを製品本体に巻きつけた状態で使用したり、傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。電源コードが破損し、感電するおそれがあります。

この製品はモーターに負荷がかかると、安全装置が作動して停止します。停止した場合は以下の手順を行い、モーター復帰を試してください。

- ① スピードダイヤルをOFFに戻す。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ 本体を45分以上休ませてクールダウンさせる。



安全装置が繰り返し作動するような使い方はしないでください。故障の原因となります。



アイスクラッシュは、家庭用冷凍庫で作った氷を使用してください。それ以外の氷を使用すると、製品が故障したり災害となる恐れがあります。



改造はしないでください。修理技術者以外の方は、分解したり修理しないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または弊社にご相談ください。



電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火する恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの歯の差し込みがゆるい状態のときは使用しないでください。感電、ショート、火災の原因となります。

電源プラグに埃が付着している場合は、よく拭き取ってください。埃がたまと付着した部分から発火して火災の原因となります。



製品を水につけたり、風呂場や流し台など水がかかる恐れのある場所の近くでは使わないでください。また野外では使用しないでください。ショート・感電の恐れがあります。



注意

取り扱いを誤った場合、障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容



連続して3分間以上の運転をしないでください。モーターが過熱して故障する場合があります。3分間連続運転したら4分間以上休ませてください。

ボトルに材料を入れない状態で運転をしないでください。故障する場合があります。

ブレンダーを調理以外の用途で使用しないでください。故障する場合があります。

ボトルには1250ml以上の食材を入れないでください。容量を超えた状態で使用すると故障する場合があります。

ボトルには80℃を超えるものを入れないでください。ボトルが破損する場合があります。

このブレンダーはフードプロセッサーやミキサー、ミル、グラインダー、スライサーといった、全ての下ごしらえ調理器具の代わりとなるものではありません。食材をこねたり、挽いたり、すり潰したり、泡立てたりする使い方はしないでください。故障の原因となります。

オイルやマヨネーズといった油分の多いものでのドレッシング作りはしないでください。また、茶葉や煮干、昆布、コーヒー豆といった乾物やパン粉を挽いたり、山芋や納豆、炊いたお米といった粘り気の多いものの攪拌もしないでください。故障の原因となります。

食材以外のものを入れないでください。故障する場合があります。

フタを外すときや、フタを閉めていない状態で作動させないでください。食材が漏れて故障する場合があります。



ボトルを洗浄する際に食器洗浄器や食器乾燥機を使用しないでください。ガラスが割れる場合があります。

ボトルの装着が不完全な状態でのモーター作動を防ぐため、ボトル装着部分に安全スイッチがあります。本体電源ON/OFFに、この安全スイッチを使わないでください。故障する場合があります。

カッター台をボトルから外した状態で、モーター本体に装着しないでください。故障する場合があります。



製品のカッターは消耗品です。劣化したカッターを使い続けると故障の原因となります。回転させて異音がしたり異変を感じたらカッター台を交換してください。新しく購入する場合は販売元にご相談ください。

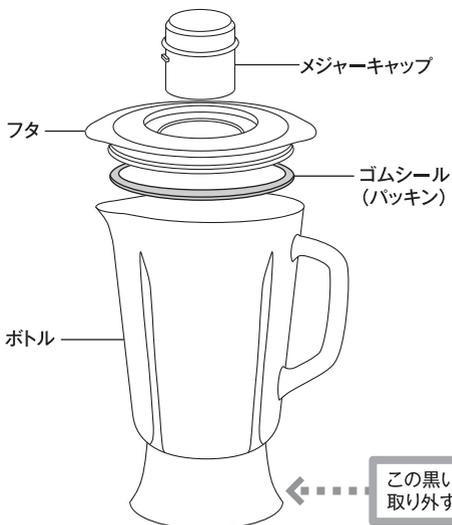
定格時間は3分ですが、材料の量、成分で負荷のかかり方が変わります。負荷が大きい場合は連続使用は1分を目安にしてください。

分解せずに洗浄すると汚れがたまり不衛生になり、体に害をおよぼす恐れがあります。また、商品の劣化を早め、故障の原因となる場合があります。使用後は必ず分解して洗浄してください。



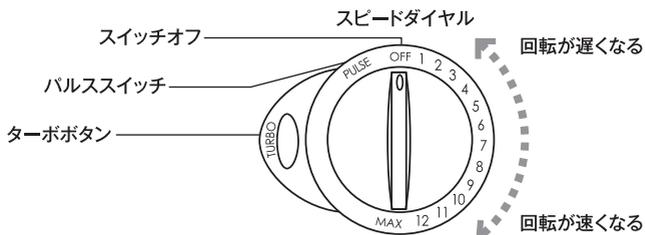
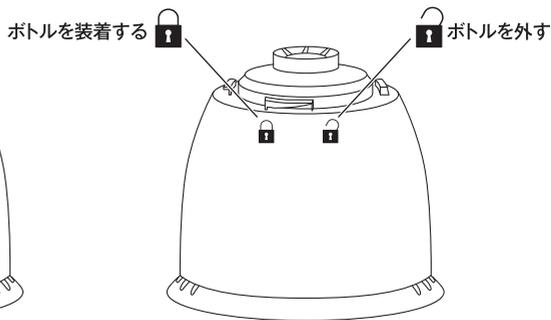
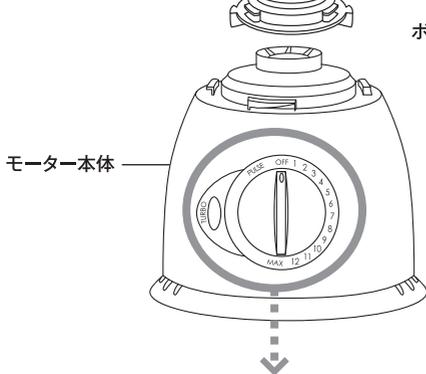
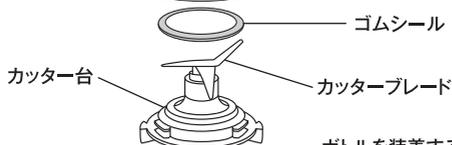
カッターブレードに直接触れないでください。けがをする恐れがあります。

各部の名称とはたらき



ブレンダーとは

ブレンダーとは材料の粉碎、攪拌を行う調理器具です。材料を入れて回転させる際に、空回りしたり、大きな負荷がかかりすぎるのを防ぐため、水や牛乳等の液体を必ず入れる必要があります。



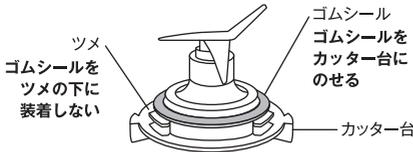
組み立て方

組み立て方

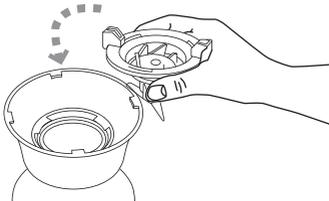
洗浄を行ったら使用できる状態に組み立てます。

- ①カッター台にゴムシールをのせるように装着します。

注) 3カ所のツメの下にゴムシールを装着しないでください。ガラスボトルに正しく装着されず、内容物が漏れてくる場合があります。



- ②ボトルを逆さにします。ボトルの中にカッターブレードを入れるようにしてボトルの底にカッター台をのせます。



- ③カッター台着脱器を差し込んでLOCK→の矢印方向に回すとカチッと固定されます。

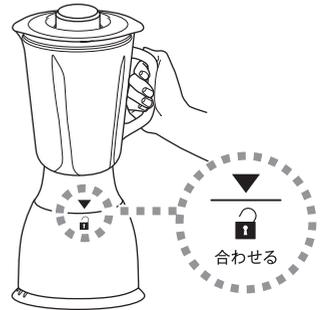
注) 必ずロックされるまで、しっかり回してください。ロックされていない状態でボトルをモーターに装着すると、水分が漏れてくる場合があります。



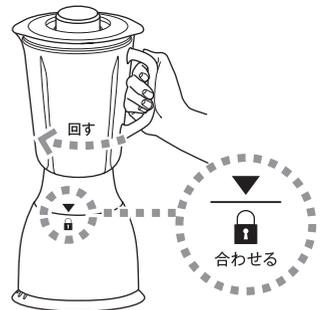
- ④ボトルを起こしてボトル口にフタとメジャーキャップを装着します。



- ⑤モーターの  マークとボトル底の ▼マークを位置を合わせるようにして、ボトルをモーターにのせます。



- ⑥モーターの  マークとボトル底の ▼マークが同じ位置になるようにボトルを回します。



ご使用方法

⚠ 注意



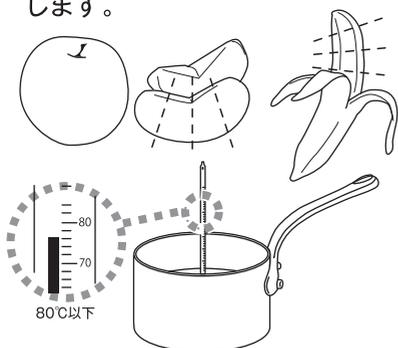
ブレンダーは、液体を入れない状態で作動はさせないでください。

このブレンダーはフードプロセッサーやミキサー、ミル、グラインダー、スライサーといった、全ての下ごしらえ調理器具の代わりとなるものではありません。食材をこねたり、挽いたり、すり潰したり、泡立ったりする使い方はしないでください。故障の原因となります。

オイルやマヨネーズといった油分の多いものでのドレッシング作りはしないでください。また、茶葉や煮干、昆布、コーヒード豆といった乾物やパン粉を挽いたり、山芋や納豆、炊いたお米といった粘り気の多いものの攪拌もしないでください。故障の原因となります。

1 材料を準備する

材料は2~3cm角に切ります。材料が熱い場合は80℃以下に冷まします。



注) キャベツ、ほうれん草といった葉野菜や、ゴボウやレンコンといった繊維質の多い野菜は約1cm角に切ってください。

2 材料をボトルに入れる

材料を入れる順番は液体→柔らかいもの→かたいものの順番で入れます。容量は1250ml以下に抑えてください。



3 蓋を閉める

ボトルの凸部分と、フタの凸部分を合わせるように閉めてください。メジャーキャップは反時計方向に一杯回して、しっかり閉めてください。

注) 運転するときは必ずボトルにフタとメジャーキャップを装着した状態で作動させてください。



4 電源を入れる

スピードコントロールがOFFになっている状態を確認して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 回転を作動させる

スピードダイヤルを時計方向に回し、お好みのスピード位置に調節してください。スピードは1が一番遅く、MAXが最速になります。



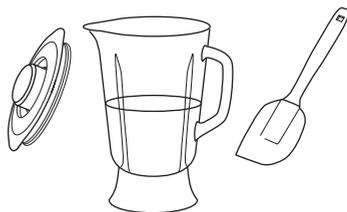
- 混ぜりにくい調味料等を追加するには P12の<メジャーキャップ>を参照
- 粉碎の加減を細かく調整したいときは P12の<パルススイッチ>を参照
- 一時的に回転を早めたいときは P13の<ターボボタン>を参照

6 電源スイッチを切る

お好みのブレンド加減になったら、スピードダイヤルをOFFにしてコンセントから電源プラグを抜きます。

7 調理物を取り出す

カッターブレードが完全に止まるのを確認してからフタやガラスボトルをはずします。調理物を取り出しにくいときはゴムヘラなどを使って取り出してください。



⚠ 注意

オーバーヒートを避けるため、3分以上連続運転をしないでください。3分使用したら、4分以上スイッチをOFFにし、モーターを冷却してください。モーターに負荷がかかると、安全装置が作動して停止します。停止した場合は以下の手順を行い、モーター復帰を試してください。

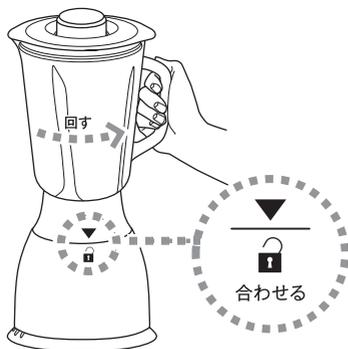
- ① スピードダイヤルをOFFに戻す。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ 本体を45分間以上休ませてクールダウンさせる。

分解と洗浄の仕方

初めてご使用になる時や長期間使わないで保管してあった場合は、以下の手順で洗浄を必ず行ってください。

分解と洗浄の仕方

- ① ボトルをモーター横の  マークから  マークへ回転させ、モーターから外してください。

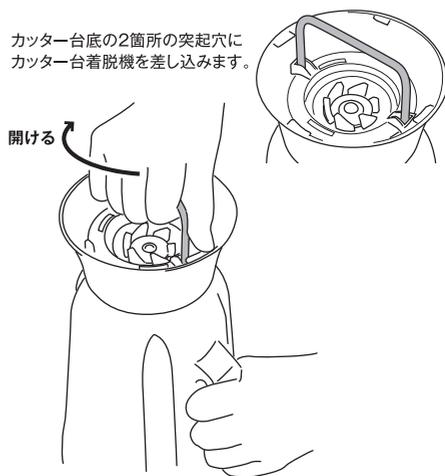


- ② ボトルからフタとメジャーキャップをはずしてください。

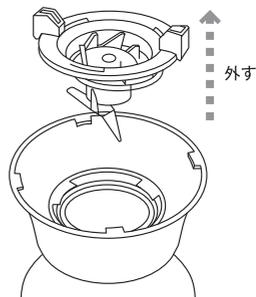


- ③ ボトルをさかさまにひっくり返してカッター台底の2箇所突起穴にカッター台着脱器を差し込みます。カッター台着脱器をしっかり握ってボトル底に装着されているカッターをOPEN→の矢印の方向にしっかりと回しきってください。

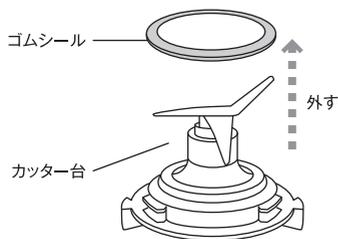
カッター台底の2箇所突起穴にカッター台着脱器を差し込みます。



- ④ 矢印方向に回し切ったら、カッターをゆっくり持ち上げてボトルから抜いてください。



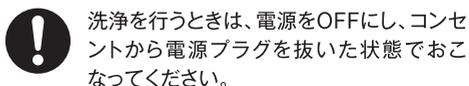
- ⑤ カッターにはゴムシールが装着されています。このゴムシールをはずしてください。



- ⑥ ボトルとフタやキャップ、カッター台、ゴムシールが分解できたら、それらを水洗いしてください。洗浄後は清潔な布で水気を拭き取ってください。



⚠ 注意



洗浄を行うときは、電源をOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いた状態でおこなってください。

分解せずに洗浄すると汚れがたまり不衛生になり、体に害をおよぼす恐れがあります。また、商品の劣化を早め、故障の原因となる場合があります。使用後は必ず分解して洗浄してください。



洗浄時はカッターのブレードに手を触れないようご注意ください。けがをする恐れがあります。カッターブレードを洗浄する際はプラスチック部分を掴んで、ブラシ等をご使用ください。



ボトルを洗浄する際に食器洗淨器や食器乾燥機を使用しないでください。ガラスが割れる場合があります。

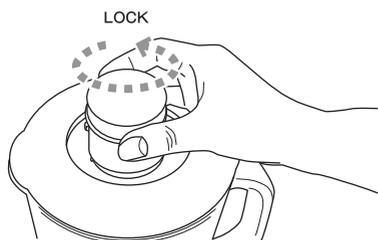
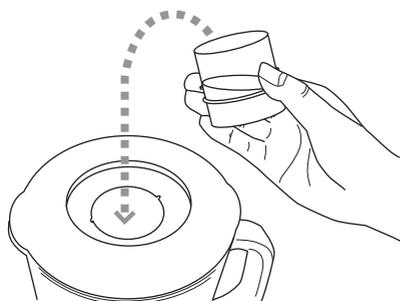
ボトルは浸け置き洗いなど、長時間水につけたまま放置しないでください。サビの原因になります。

より便利にお使いいただくために

メジャーキャップ

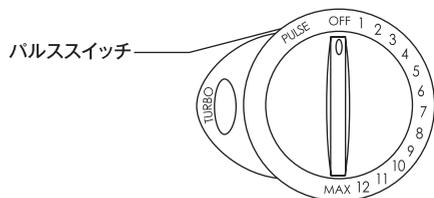
メジャーキャップは、材料と混ざりにくい油や蜂蜜等を、ブレンダーを回転させながら少量ずつ加えていくことができます。フタに差し込まれているメジャーキャップを時計方向に回してキャップを外し、ブレンダーが回転中に、その穴から中身を少しずつ注ぎ足してください。注ぎ足し終わったら、キャップをもとの位置に戻し、反時計方向に回して閉めてください。

注) 注ぎ足した総容量が1250mlを超えないようご注意ください。



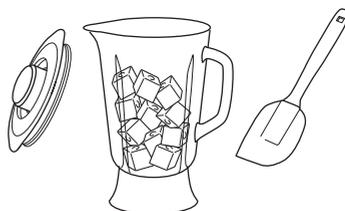
パルススイッチ

ダイヤルを手動でPULSEボタンに合わせている間だけMAXスピードで回転し、材料を砕く加減を細かく調整します。スムージーを作るときなど、氷を砕くときは氷の大きさを揃え、アイスクューブ5~6個に対し、冷水を約15ml足してください。手を離すとOFFになります。



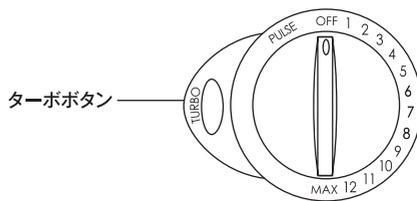
操作中に、カッターブレードが空回りしてしまう場合は、回転を止めてフタを開け、ゴムペラなどを使って材料をカッターブレードに寄せて、再度回転させてください。これを何度か繰り返しながら、粉碎・攪拌してください。

注) 角氷が大きすぎたり、多く入れすぎたり、または水を入れていないと、上手く粉碎されない場合があります。



ターボボタン

動作中にターボボタンを押すと、設定したスピードからMAXスピードになります。ボトルの中身が詰まった場合などに有効です。ターボボタンを押すのを止めると元のスピードに戻ります。ターボボタンはモーターが止まっている時には働きません。



故障かな?と思ったら

以下のことをお確かめになり、それでも症状が改善しない場合には、お買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

電源スイッチを入れても動かない	電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか?	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
使用中に止まる	モーターの🔒マークとボトル底の▼マークが合ってますか?	本体にボトルを正しく装着してください。(P7参照)
	材料が大きすぎたり、硬い材料を多く入れていませんか? 3分以上、連続運転していませんか?	モーターに負荷がかかると、安全装置が作動して停止します。停止した場合は以下の手順を行い、モーター復帰を試してください。 ① スピードダイヤルをOFFに戻す。 ② プラグをコンセントから抜く。 ③ 本体を45分以上休ませてクールダウンさせる。
調理物が漏れる	ボトルのフタがゆるんでいませんか?	ボトルの口にフタとメジャーキャップを正しく装着してください。(P8参照)
	カッター台やフタのゴムシールは正しく装着していますか?	正しくセットし直してください。(P7参照)
	カッター台の装着がゆるくありませんか?	正しくセットし直してください。(P7参照)
作動させると異音がる	材料が大きすぎたり、硬い材料を多く入れていませんか?	材料を小さく切り直して、量を減らしてください。(P8参照)
	長期間、同じカッター台を使い続けていませんか?	カッター台を交換してください。(P15「カッター台交換について」参照)
	水(液体)を入れていますか?	水(液体)を入れる、または増やしてみてください。(P6「ブレンダーとは」参照)
モーター台が熱くなる	3分以上、連続運転していませんか?	3分間連続運転したら、4分間以上休ませてください。
	長期間、同じカッター台を使い続けていませんか?	カッター台を交換してください。(P15「カッター台交換について」参照)
	水(液体)を入れていますか?	水(液体)を入れる、または増やしてみてください。(P6「ブレンダーとは」参照)

振動が大きい	ボトルが正しく取り付けられていますか？	正しくセットし直してください。(P7参照)
	モーター台底部のゴム吸盤が外れていませんか？	弊社にお問い合わせください。(P18「弊社修理受付」参照)
カッターが回らない	カッター台を正しくセットしていますか？	正しくセットし直してください。(P7参照)
	材料が大きすぎたり、硬い材料を多く入れていませんか？	材料を小さく切り直して、量を減らしてください。(P8参照)
	水(液体)を入れていますか？	水(液体)を入れる、または増やしてみてください。(P6「ブレンダーとは」参照)
カッターが空回りする	材料が大きすぎたり、硬い材料を多く入れていませんか？	材料を小さく切り直して、量を減らしてください。(P8参照)
パルススイッチでカッターが空回りする	水(液体)を入れていますか？	水(液体)を入れる、または増やしてみてください。
焦げたにおいがする 回転させると煙が出る	材料が大きすぎたり、硬い材料を多く入れていませんか？	材料を小さく切り直して、量を減らしてください。(P8参照)
	3分以上、連続運転していませんか？	3分間連続運転したら、4分間以上休ませてください。
	長期間、同じカッター台を使い続けていませんか？	カッター台を交換してください。(P15「カッター台交換について」参照)
	水(液体)を入れていますか？	水(液体)を入れる、または増やしてみてください。(P6「ブレンダーとは」参照)

カッター台交換について

カッター台は消耗品です。通常のご使用で1年を目安にカッター台を交換してください。部品のお取り寄せは、アフターサービスの「部品のご購入について」をご覧ください。

パワーブレンダーでつくるレシピ

パワーブレンダーを使ったレシピをご紹介します。
(材料はすべて1人分です)

ブルーベリージュース

ブルーベリーの紫色のもとになっているアントシアニンは、疲れ目や視力の回復に効果が期待できます。カルシウムを含むクリームチーズとあわせると、コクのある味に仕上がります。

ブルーベリー…50g
クリームチーズ…大さじ1
牛乳…200ml

1.すべての材料を一緒にブレンダーにかける。

いちごシェイク

市販のストロベリーアイスを使用して、子どものおやつに最適なシェイクを作ることができます。甘いだけでなく、ビタミンCの補給もしっかりできます。

いちご…5粒(75g)
ストロベリーアイス…25g
牛乳…100ml

1.いちごのヘタを取り除く。
2.材料をすべて一緒にブレンダーにかける。

バナナとそら豆のシェイク

バナナの糖質は消化吸収がよい、果糖やブドウ糖です。疲労気味のときに適したフルーツで、そら豆を加えることによりカリウム、カロテン、繊維質を含むジュースになります。

バナナ…1/2本(65g)
そら豆…50g
牛乳…150ml
レモン汁…少々
はちみつ…少々

1.バナナは皮をとり除き、一口大に切る。
2.そら豆はゆでて、粗く刻む。
3.材料をすべて一緒にブレンダーにかけ、はちみつを穴あきキャップから運転中に少しずつ加える。(豆がなくなるまで、十分にブレンダーを回転させましょう)

消耗部品について

フタ・ボトル・カッターは全て消耗品です。各部品はお買い求めいただけます。



カッター交換目安

- ・モーター音がするけれど、カッター刃が回らなくなったとき
- ・使用の際、通常よりも大きな音がる。(異常音がる。)
- ・ボトル底面(カッター下部)から液体が漏れる。

カッター台は消耗品です。上記の症状が現れなくても、通常のご使用で1年を目安にカッター台を交換してください。

フタ交換目安

- ・フタがゆるい。
- ・作動中にフタの隙間から漏れてくる。

品名	価格(税抜)
フタ	1,500円
ガラスボトル	3,400円
カッター(ゴムシール付)	1,500円

- この製品の部品保有期間は製造停止後6年間です。
- すべての消耗部品は保証の対象外です。

仕様

モデル No	14072JP
電源	100V 50/60Hz
消費電力	500W
材質	ステンレス、ガラス、ABS樹脂、ポリアミド、ポリプロピレン
サイズ	W19.0 × D18.5 × H39.0cm
本体重量	3.1kg
コードの長さ	1.7m
付属品	カッター台着脱器
生産国	中国

アフターサービス

保証について

この取扱説明書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

- ・この取扱説明書には、保証書がついています。保証書は販売店にて販売店名、お買い上げ日の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- ・保証期間はご購入日から1年間です。無料保証規定の内容により、無料修理、またはお取り替えいたします。（保証期間でも有料修理となる場合がありますので、無料保証規定をよくお読みください。）
- ・保証期間後の修理は、販売店または弊社までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

部品のご購入について

本製品は本体以外は消耗品です。付属品や部品、消耗品のご購入については、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

製品の付属品・部品のお取り寄せは、株式会社大石アンドアソシエイツの公式オンラインショップ「O&A SHOP」でもお買い求めいただけます。

<https://www.oanda-shop.com/>

修理を依頼される場合

- ・故障かな?と思ったらご使用をやめて、無料保証規定並びに保証書の内容をよくお読みいただき、お買い上げの販売店または弊社にご連絡の上、修理をお申し付けください。
- ・修理をお申し付けの際は、商品名と故障の状態を詳しくお知らせください。

 ご自分で分解・修理は絶対しないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はご購入の販売店、または弊社までご相談ください。

弊社修理受付

お取り扱い、お手入れについてのご不明な点や、修理のお問い合わせは、ご購入の販売店、または弊社までお問い合わせください。

株式会社 大石アンドアソシエイツ
フリーダイヤル
 **0120-520-227**

フリーダイヤルがつかない場合

☎ 03-5333-4447

受付時間 / 9:30~18:30

(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

〒151-0053

東京都渋谷区代々木3-28-6-8F

お客様の個人情報は、弊社製品のご相談への対応や修理などに利用させていただき、ご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

Russell Hobbs 保証書

お客様 お名前	見 本	型番	14072JP
お客様 電話番号		保証期間	1年 お買い上げ日 年 月 日
お客様 ご住所		ご販売店名・住所・電話番号	

無料保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理またはお取り替えいたします。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店または弊社に、商品と保証書をご提示いただき、お申し付けください。

1. 保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。

(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後の落下や強い衝撃を与えたことによる、故障および損傷。

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災、異常電圧、指定以外の電圧・周波数での使用などによる故障および損傷。

(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合の移動中での故障および損傷。

(ホ) 本書の提示がない場合。

(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられている場合。

(ト) 一般家庭用以外(たとえば業務用等)にご使用の場合の故障及び損傷。

(チ) 消耗部品の交換。

(リ) ご使用によって生じる汚れ。

2. 保証は日本国内においてのみ有効です。

3. 保証書は再発行はいたしませんので、紛失しないように、大切に保管してください。

4. 保証期間は1年間です。保証期間以降の修理をご希望される場合は有料修理となります。また、保証期間以降は、補修部品が生産されていない場合など、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

5. 部品保有保証期間は、製造停止後6年間です。

6. 本製品は家庭用に設計されており、業務用でのご使用の場合は保証の対象外となります。

This warranty is valid only in Japan.

※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

英国 Russell Hobbs 日本総販売代理店
株式会社 大石アンドアソシエイツ

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-28-6-8F TEL03(5333)4447 FAX03(5333)4446